

長馬圭之 （おんみまけい） 小説家。明治二十一年三重縣（志那郡）生れ（一八九一）。
夙に文學の志し、大正十年長篇小説『日は落ちる』全二冊（第一卷・
七月二十五日、第一卷・十一月二十五日春陽堂）を出版。爾來文筆生活
に入る。世に『凡人道』（昭和十九年五月一日愛知・泰文堂）、『佐
多子への手紙』（昭和二十一年十二月五日愛知・東文堂書店）、『長馬圭
之著作集』一（一）等。

